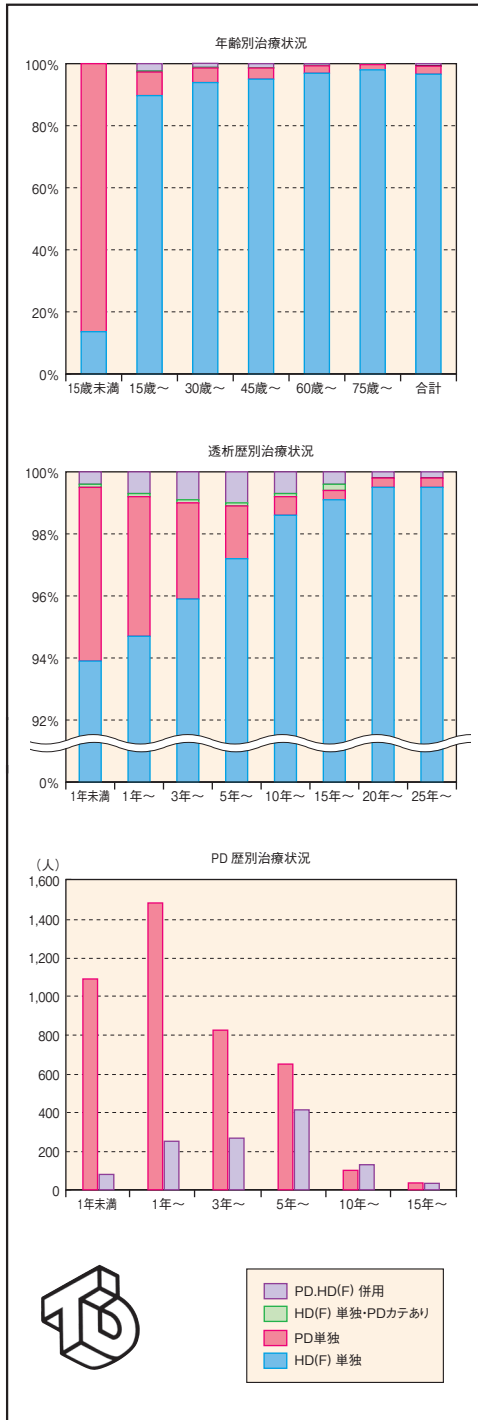


2) PD療法の現状

(3) 治療方法別年齢・透析歴・PD歴 (図表30)



年齢	15歳未満	15歳～	30歳～	45歳～	60歳～	75歳～	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
HD(F) 単独	8 (13.6)	1,006 (89.7)	11,746 (93.9)	45,930 (95.0)	96,469 (96.9)	56,098 (98.0)	211,257 (96.6)	5	211,262	65.94	12.5
PD 単独	51 (86.4)	85 (7.6)	522 (4.7)	1,722 (3.6)	2,421 (2.4)	978 (1.7)	5,779 (2.6)	0	5,779	61.22	14.28
HD(F) 単独・PDカテーテルあり	0 (0.0)	4 (0.3)	31 (0.2)	52 (0.1)	105 (0.1)	38 (0.1)	230 (0.1)	0	230	60.91	13.97
PD・HD(F) 併用	0 (0.0)	27 (2.4)	209 (1.7)	618 (1.3)	562 (0.6)	125 (0.2)	1,541 (0.7)	0	1,541	57.3	12.35

透析歴	1年未満	1年～	3年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	合計	平均	標準偏差
HD(F) 単独	24,314 (93.9)	42,271 (94.7)	33,762 (95.9)	53,946 (97.2)	26,974 (98.6)	13,945 (99.1)	7,648 (99.5)	8,402 (99.6)	211,262 (96.6)	7.12	7.21
PD 単独	1,444 (5.6)	2,013 (4.5)	1,099 (3.1)	960 (1.7)	170 (0.6)	49 (0.3)	21 (0.3)	23 (0.3)	5,779 (2.6)	2.87	3.65
HD(F) 単独・PDカテーテルあり	33 (0.1)	26 (0.1)	33 (0.1)	71 (0.1)	40 (0.1)	23 (0.2)	1 (0.0)	3 (0.0)	230 (0.1)	6.72	5.81
PD・HD(F) 併用	97 (0.4)	325 (0.7)	305 (0.9)	544 (1.0)	185 (0.7)	52 (0.4)	16 (0.2)	17 (0.2)	1,541 (0.7)	5.86	5.00

PD 歴	1年未満	1年～	3年～	5年～	10年～	15年～	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
PD 単独	1,087 (26.1)	1,479 (35.5)	823 (19.7)	648 (15.5)	100 (2.4)	35 (0.8)	4,172 (100.0)	1,607	5,779	2.58	2.95
PD・HD(F) 併用	79 (6.8)	250 (21.4)	266 (22.8)	412 (35.2)	129 (11.0)	33 (2.8)	1,169 (100.0)	372	1,541	5.23	4.00

患者調査による集計

解説

年齢別治療状況を見ると、PD（単独・併用）患者は15歳未満で86.4%を占めたが、年齢とともにその比率が低下し45～59歳では4.9%、60～74歳では3.0%、75歳以上では1.9%であり、平均年齢はHD(F)単独患者では65.9歳、PD単独患者は61.2歳であった。

透析歴別のPD治療状況を見ると、透析歴1年未満ではPD（単独・併用）患者は6.0%であったが、透析歴が長くなるにつれて比率が低下し、10年以上の全患者では0.9%であった。

PDとHD(F)の併用は1年未満から認められたが、透析歴5～10年未満ではPD患者の36.2%が併用を行っていた。

現在施行中の平均PD歴はPD単独患者で2.6年であり、PD・HD(F)併用患者では5.2年であった。